



四万十大正あゆまつり開催

8月21日、第14回四万十大正あゆまつりが、大正新橋下の河原で開催されました。

好天の下、大正中学校音楽部の演奏で始まり、いかだレース、のど自慢、ツーライスライブ、抽選会や火振り漁、うーみさんのライブ&トーク、土佐おもてなし海援隊ステージショー、花火大会など盛りだくさんのイベントを行いました。

大正の町は熱気あふれる一日となり、多くの方に来ていただきました。

高幡子ども会親善ソフトボール大会で交流

第66回法務省主唱“社会を明るくする運動”の一環として行われた四万十町社会を明るくする運動実施委員会主催の第56回高幡子ども会親善ソフトボール大会が関係団体各位の協力により、7月17日、24日の両日、四万十町窪川運動場多目的グラウンドで開催されました。

高幡地域のチーム数減少に伴い、本年度から全県下を対象とした大会とし、県下各地域から10チーム（147選手）が参加、開会式では田野々スポーツ少年団小野川隆生主将の力強い選手宣誓の後、熱戦が繰り広げられました。

大会は17日のみの予定でしたが、試合途中の雨により翌週に延期。24日も中止となり、十川スポーツ少年団、オール四万十の両チーム優勝として閉会しました。結果は次のとおりです。

優勝	十川スポーツ少年団	四万十町
	オール四万十	四万十町
3位	仁淀ブルージュニア	仁淀川町
	東津野スポーツ少年団	津野町



▲十川スポーツ少年団（優勝）



▲オール四万十（優勝）

四万十町ふるさと名物応援宣言『栗のスイーツ&焼酎』



町では8月1日に全国で58件目、四国で2件目、高知県で初となる『ふるさと名物応援宣言』を公表しました。今回の応援宣言では、四万十川のほとりで、山間部の収入源の一つとして生産されてきた『栗』にスポットをあて、その加工品群をふるさと名物として宣言しています。

この宣言により対象の加工品の製造、開発及び販売にあたっては、経済産業省所管の事業の優先採択を受けることが可能となります。

【お問い合わせ先】 商工観光課 ☎22-3281



窪川まつり花火大会

8月13日、窪川まつり花火大会が開催されました。これは、7月15日から毎週金曜日に開催されていた金太郎夜市の最後を飾るイベントになっています。当日は、本町・上本町では納涼夜市、ポケットパークでは商工会青年部主催のビアガーデンが開かれ、大勢の人で賑わいました。

また、午後8時からの花火大会では、例年より500発多い、2,500発の花火が打ち上げられ、夏の夜空を彩りました。



幡多神楽 夜間公演

8月27日、十川の星神社で、「奥四万十博」関連行事である「幡多神楽」夜間公演が、150人の観客を集めて行われました。

当日は、松明の明かりが神楽殿を照らす中、「稲荷・大国の舞」など7演目が1時間30分にわたり上演されました。見終わった観客からは、「迫力があってよかった」との感想が聞かれました。

興津ふるさと子ども祭り

8月15日、興津ふるさと子ども祭りが、興津小学校グラウンドで開催されました。

地元のバンド演奏やビンゴ大会などの多彩な催しで大いに盛り上がり、最後は小室の浜から打ち上がる迫力ある花火に歓声が上がりました。



志和花火大会

8月13日、志和花火大会が、旧志和小学校グラウンドで開催されました。当日は、四万十町よさこい踊り子隊「四万夢多」の鳴子踊り、ベリーダンスなどで会場は大いに盛り上がり、300発を超えるきれいな花火が夜空に打ち上がりました。



下津井地区納涼祭

8月14日、下津井地区納涼祭が、下津井温泉前広場で開催されました。楽しい催しと間近で眺める大迫力の花火に大勢の方が盛り上がりました。